

安全データシート

作成: 2010年11月 1日

改訂: 2023年 4月12日

1. 製品及び会社情報

整理番号 : KI076-02
製品名 : スクミン
会社名 : クミアイ化学工業株式会社
住所 : 東京都台東区池之端 1-4-26
担当部門 : サステナビリティ推進部 レスポンシブル・ケア推進課
電話番号 : 03-3822-5180
FAX番号 : 03-3823-6830
緊急連絡先 : 平日 午前9時～午後5時 (電話番号03-3822-5180)
推奨用途及び使用上の制限 : 農薬

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類

健康に対する有害性 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 : 区分2B
発がん性 : 区分1A
特定標的臓器毒性(単回ばく露) : 区分2(神経系)

上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。

GHSラベル要素

絵表示



注意喚起語: 危険

危険有害性情報

- ・眼刺激
- ・発がんのおそれ
- ・臓器(神経系)の障害のおそれ

注意書き

【安全対策】

- ・使用前に取扱説明書を入手すること。
- ・全ての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。
- ・保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
- ・粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
- ・取り扱い後はよく洗うこと。
- ・この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

【応急処置】

- ・眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。
- ・眼の刺激が続く場合は、医師の診察/手当てを受けること。
- ・ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師の診察/手当てを受けること。

【保管】

- ・施錠して保管すること。

【廃棄】

- ・内容物、容器を国、都道府県、又は市町村の規則に従って安全に処理する。または、都道府県知事の許可を受けた専門の産業廃棄物処理業者に委託して適切に処理する。

3. 組成、成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物

化学名／一般名：

2, 4, 6, 8-Tetramethyl-1, 3, 5, 7-tetraoxacyclooctane／一般名：メタアルデヒド

成分及び含有量：メタアルデヒド	10.0%
<その他> クレー(シリカ)	16.0%
ポリ(オキシエチレン)＝ノニルフェニル＝エーテル	0.48%
穀粉、鉱物質微粉等	

官報公示整理番号：化審法 2-484	メタアルデヒド
1-26	クレー(シリカ)
3-589, 7-172	ポリ(オキシエチレン)＝ノニルフェニル＝エーテル
安衛法 2-(8)-378	メタアルデヒド

CAS No.:	108-62-3	／	メタアルデヒド
	12141-46-7	／	クレー(シリカ)

9016-45-9 / ポリ(オキシエチレン)＝ノニルフェニル＝エーテル

4. 応急措置

吸入した場合: 空気の新鮮な場所へ移動し、身体を毛布等で覆い保温し安静に努める。

意識がある場合、多量の水、温水又はうがい薬を用いてうがいをする。

異常が続く場合は、速やかに医師の手当てを受けること。

皮膚に付着した場合: 直ちに多量の水と石けんでよく洗うこと。

異常があれば速やかに医師の手当てを受けること。

作業後は衣服等を交換し、着用していた衣服は他の物と分けて洗濯すること。

眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。直ちに医師に連絡すること。

飲み込んだ場合: 意識がある場合、多量の水を飲ませるなどして吐き出させ、直ちに医師の手当てを受けること。

患者に意識がない場合やけいれんを起こしている場合は、吐かせないで直ちに医師の手当てを受けさせること。

2～5%の重炭酸ナトリウム溶液で胃洗浄を行う。胃洗浄は摂取後 8～12 時間までに行うのが望ましい。重篤な中毒の場合、胃洗浄は何度も繰り返さなければならない。

胃ゾンデを使用して活性炭を投与する。

緩下剤として硫酸ナトリウムを投与する。

尿を弱アルカリ性に保たせるため、重炭酸ナトリウムの投与によりアシドーシスを治療する。

抱水クロラル、クロナゼパム、ジアゼパムで激しい腹痛を治療する。大部分の場合、腹痛は治まる。

昏睡状態では呼吸低下の危険性があるので、直ちに気管挿入と人工呼吸の必要がある。

加温治療は適宜行う。

ミルクの投与は、メタアルデヒドの吸収を高めるため避ける。

5. 火災時の措置

適切な消火剤: 泡、粉末、二酸化炭素

使ってはならない消火剤: 情報なし

火災時の特有の危険有害性: 特になし

特有の消火方法: 速やかに火元への燃焼源を断ち、消火剤を用いて消火する。

容器及び周辺に散水して冷却する。

消火作業は風上から行う。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置: 漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関

係者以外の立ち入りを禁止する。

漏出時の処理を行う際には保護具を着用する。

環境に対する注意事項: 漏出物を直接に河川や下水に流してはいけない。

漏出物が河川、養殖池等流れ込まないように注意すること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材: 漏出物は掃き集める。

密封できる空容器に回収する。

7. 取り扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策: 『8. ばく露防止及び保護措置』に記載の設備対策を行い、保護具を着用する。

安全取扱注意事項: ラベルをよく読む。記載以外に使用しない。

取扱いは換気の良い場所で行い、作業場の換気は十分行う。

取扱場所の近くに、緊急時に洗眼及び身体洗浄を行うための設備を設置する。

屋外での取扱いはなるべく風上から作業する。

取扱いの都度、容器を密閉する。

眼、皮膚、衣類に付けないこと。

保護手袋及び保護眼鏡／保護面を着用すること。

高温、火気の近くで取扱ってはならない。

局所排気・全体排気: 『8. ばく露防止及び保護措置』を参照

接触回避: 情報なし

衛生対策: この製品を使用する時に、飲食又は喫煙をしないこと。

取扱い後は、手、顔等をよく洗い、うがいをすること。

保管

安全な保管条件: 食物、飲料等を区別し、火気、直射日光を避け、鍵のかかるなるべく低温で乾燥した場所に密栓して保管すること。

小児の手の届く所へ置かない。

安全な容器包装材料: 国連輸送法規で規定されている容器を使用する。

8. ばく露防止及び保護措置

管理濃度

鉱物性粉じん $E = 3.0 / (1.19Q + 1)$

E: 管理濃度(mg/m³) Q: 当該粉じんの遊離けい酸含有率(%)

許容濃度

日本産業衛生学会

鉱物性粉じん: 吸入性結晶質シリカ 0.03 mg/m³

ACGIH

鉱物性粉じん:結晶質シリカ:0.025 mg/m³ (TWA)

設備対策:屋内で取扱う場合には、全体換気装置を設置する。

できるだけ密閉された装置、機器又は局所排気装置を使用する。

取扱場所の近くに洗眼及び身体洗浄のための設備を設ける。

保護具

呼吸用保護具:農薬用マスク

手の保護具:保護手袋

眼、顔面の保護具:保護眼鏡

皮膚及び身体の保護具:長ズボン・長袖の作業衣など

9. 物理的及び化学的性質

外観等	:淡褐色粒状
臭い	:特異臭
pH	: 5.0~6.0 (20%水溶液)
融点/凝固点	:情報なし
沸点又は初留点及び沸騰範囲	:情報なし
引火点	:情報なし
自然発火点	:情報なし
可燃性	:情報なし
爆発下限及び爆発限界上限界/可燃範囲	:情報なし
相対ガス密度	:情報なし
蒸気圧	:情報なし
密度及び/又は相対密度	: 0.65~0.85 (嵩比重)
溶解度	:情報なし
n-オクタノール/水分配係数(log 値)	:情報なし
分解温度	:情報なし
動粘性率	:情報なし
粒子性状	:情報なし

10. 安定性及び反応性

反応性	:情報なし
化学的安定性	:通常の使用では安定。
危険有害反応可能性	:情報なし
避けるべき条件	:情報なし
混触危険物質	:情報なし
危険有害な分解生成物	:情報なし

11. 有害性情報

急性毒性(経口)	:ラット LD ₅₀ >5,000mg/kg [区分に該当しない] マウス(♂) LD ₅₀ 2,820mg/kg、(♀) 2,295 mg/kg [区分に該当しない]
急性毒性(経皮)	:ラット LD ₅₀ >2,000mg/kg [区分に該当しない]
皮膚腐食性/刺激性	:ウサギ 陰性 [区分に該当しない]
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	:ウサギ 軽度の刺激性 [区分 2B]
呼吸器感作性又は皮膚感作性	
呼吸器感作性	:情報なし
皮膚感作性	:モルモット 陰性 [区分に該当しない]
生殖細胞変異原性	:製品:情報なし
発がん性	:製品:情報なし 結晶質シリカ:区分 1A
生殖毒性	:製品:情報なし
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	:製品:情報なし メタアルデヒド:区分 1(神経系)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	:製品:情報なし メタアルデヒド:区分 2(肝臓)
誤えん有害性	:製品:情報なし

12. 環境影響情報

生態毒性	
水生環境有害性 短期(急性)	区分に該当しない
生態毒性 魚	:コイ LC ₅₀ >1,000 ppm (96hr)
甲殻類	:オオミジンコ EC ₅₀ >1,000 ppm (48hr)
藻類	:EbC ₅₀ 737 ppm (72hr)
水生環境有害性 長期(慢性)	分類できない
残留性・分解性	:難分解性/低濃縮性
生体蓄積性	:なし
土壌中の移動性	:なし
オゾン層への有害性	:情報なし
その他	:なし

13. 廃棄上の注意

使用量に合わせて薬液を調製し、使い切る。容器の洗浄水等は河川に流さない。

都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に処理を委託する。洗浄水等は、凝集沈殿、活性汚泥などの処理により清浄にしてから排出する。空容器を廃棄する場合は、内容物を完全に除去した後処分する。

14. 輸送上の注意

移送取扱いは丁寧に行う。

輸送前に容器の破損、腐食、漏れ等がないことを確認する。転倒、落下、破損がないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。車輻、船舶には保護具(手袋、眼鏡、マスク等)を備える他、緊急時の処理に必要な消火器、工具などを備えておく。

国連分類 : 非該当

国連番号 : 非該当

国内規制

海上規制情報 : 船舶安全法の規定に従う。

航空規制情報 : 航空法の規定に従う。

陸上規制情報 : 道路法の規定に従う。

15. 適用法令

農薬取締法 : 登録番号 第22153号

消防法 : 非危険物

労働安全衛生法 : 施行令第 18 条、第 18 条の 2(表示・通知対象物質): 結晶質シリカ
(政令番号 165-2)

化学物質排出把握管理促進法(PRTR 法)

: 第一種指定化学物質 410 ポリ(オキシエチレン)＝アルキルフェニルエーテル(アルキル基の炭素数が9のものに限る。)(含有量 1%未満のため化管法適用対象外)

毒物劇物取締法 : 非該当

16. その他の情報

記載内容は、現時点で入手できた資料・情報に基づいて作成しておりますが、危険・有害性等に関して、いかなる保証をなすものではありません。注意事項については通常の取り扱いを対象としたものであり、特別な取り扱いをする場合は、用途・用法に適した安全対策を講じて下さい。危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、取り扱いには十分注意してください。

使用に当たっては、ラベルの注意事項を良く読んで下さい。

引用文献: 1) JIS Z 7252:2019 GHSに基づく化学品の分類方法

- 2) GHS対応ガイドライン ラベル及び表示・安全データシート作成指針
2019年6月 社団法人 日本化学工業協会
- 3) 農薬中毒の症状と治療法 第19版 2022年4月 農薬工業会
- 4) GHS文書 改訂第6版(2015年)
- 5) サンケイ化学㈱ スクミノ 安全データシート (2023年2月10日改訂版)

作成部署以外の連絡先

(財団法人)日本中毒情報センター

大 阪 (年中無休、24時間) 一般市民向け相談電話(無料) 072-727-2499

医療機関専用有料電話 072-726-9923

つくば(毎日9時~21時) 一般市民向け相談電話(無料) 029-852-9999

医療機関専用有料電話 029-851-9999

※ ただし、上記の何れも通話料は相談者の負担となります。

※ 弊社製品に関する問い合わせにつきましては、医療機関専用有料電話の利用料(1件 2,000円)は弊社が負担いたします。